

平成 31 年度愛知県立小牧南高等学校推薦選抜実施要項

- 1 推薦選抜募集人員 本校普通科 募集人員（320 名）の 10%程度から 15%程度
なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね 5%とし、上記に含む。

2 出願資格

推薦選抜に出願できる者は、本校普通科の一般選抜に第 1 志望として出願する者のうち、次の(1)から(3)までの条件及び「3 推薦基準」を満たし、出身中学校長の推薦を得た者とする。

- (1) 平成 31 年 3 月に中学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者であること。
- (2) 本校普通科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

3 推薦基準

[普通科]

- (1) 「㊦ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。
 - ア 中学校 3 年間、運動部に積極的に参加し、地区大会以上の公式大会において正選手として活躍した者。
 - イ 中学校 3 年間、文化部に積極的に参加し、地区大会以上の公式の競技会、コンクール等において優秀な成績を収めた者。
 - ウ 中学校 3 年間、部活動に意欲的に取り組み、部長として顕著な活動実績のある者。
 - エ 文化、芸術に関する県レベル以上の各種の公式の競技会、コンクール等において優秀な成績を収めた者。
 - オ 生徒会役員や学級委員（室長、級長）を務めるなど、特別活動において顕著な活動実績のある者。
 - カ 環境や福祉などに関する地域のボランティア活動に継続的に取り組んだ者。
 - キ 総合的な学習の時間において、優れた課題発見能力、問題解決能力等を発揮するなどの活動実績を有する者。
 - ク 英語に関する資格試験において顕著な実績(実用英語技能検定準 2 級以上)を有する者。

(2) 「㊦ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校普通科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「平成31年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

(3) 「㊧ 人物が優れており、『調査書』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項に該当すること。

常に新しい知識・経験・学力を身につけようとする強い意志があり、継続的に努力できる者。

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

自己の将来や進路に関して明確な目標をもち、学習にまじめに取り組むとともに、部活動や学校行事などでも積極的に活動する意欲があること。

4 出願の手続き

推薦選抜志願者は、「入学願書」に加えて、「推薦書」等の必要書類を出身中学校長を経て本校に提出する。（「入学願書」は、一般選抜の第1志望校用を使用する。）

5 書類の提出期日（郵送による場合も、提出締切日時までに必着のこと。）

(1) 「入学願書」、「推薦書」等

平成31年2月20日（水）及び同年2月22日（金）

受付は、2月20日（水）は9時から16時まで、2月22日（金）は9時から15時までとする。

(2) 「調査書」

平成31年2月20日（水）から同年2月26日（火）まで（土曜日、日曜日は除く。）

受付は、2月20日（水）、2月21日（木）及び2月25日（月）は9時から16時まで、2月22日（金）及び2月26日（火）は9時から15時までとする。

6 面接の実施期日

平成31年3月12日（火）

7 面接の実施方法

(1) 推薦選抜の面接は、一般選抜のみに出願した者とは別に行う。ただし、一般選抜の面接を兼ねる。

(2) 推薦選抜の面接においては、自己の特性などを1分間程度で答えさせる質問等を行う。

8 合格者の決定

推薦選抜における合否の判定は、出身中学校長から提出された「推薦書」、「調査書」、その他必要な書類の内容及び面接等の結果を資料として、総合的に行う。

なお、推薦選抜で合格とならなかった者については、一般選抜における校内順位を決定する。

9 合格者の発表日時及び発表方法

平成 31 年 3 月 19 日（火） 10 時

掲示により合格者を発表し、出身中学校長を通じて本人に通知する。

電話等による問い合わせには応じない。